

WhiteBoard Software for Mac 1.5



このたびは WhiteBoard Software for Mac をご使用いただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに	3
商標および登録商標について	3
コンピューターのシステム環境	4
必要なソフトウェア	4
ソフトウェアのインストール	5
ソフトウェアのインストール	5
ソフトウェアの削除	6
ソフトウェアの起動と終了	7
ソフトウェアの起動	7
ソフトウェアの終了	7
ソフトウェアの動作モードと画面構成	8
ホワイトボードモード	8
デスクトップ操作モード	8
メニューについて	9
メインメニューの構成	9
ユーティリティメニューの構成	10
デスクトップメニューの構成	10
メインメニューの機能	11
ユーティリティメニューの機能	19
デスクトップメニューの機能	20
ページ一覧の機能	21
キャプチャーの機能	22

はじめに

本ソフトウェアは、タッチスクリーン液晶ディスプレイを活用して、円滑なコミュニケーションを実現します。

商標および登録商標について

- Mac、macOS および Safari は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Intel、Intel Core 2 は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
- その他の会社名、製品名などの固有名詞は、各会社の商標または登録商標です。

コンピューターのシステム環境

コンピューター	Mac コンピューター
CPU	インテルアーキテクチャ (Intel Core 2 以上のプロセッサ)
オペレーティングシステム (OS)	macOS 10.13.6 High Sierra macOS 10.14.6 Mojave macOS 10.15.2 Catalina
対応言語	日本語、英語
インターフェース	USB 2.0
メモリー	2GB 以上
ハードディスク	250 MB 以上の空き容量
ディスプレイ	解像度 XGA (1024x768) ~ 4K (3840x2160) ※マルチモニターの場合は、プライマリーのみサポートします。

お知らせ

- 本書での操作説明には、macOS 10.13.2 の画面を使用しています。

必要なソフトウェア

Web ブラウザー	Safari 11.0 以降
-----------	----------------

ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアをお使いのコンピューターにインストールする必要があります。

お知らせ

- 本ソフトウェアのインストールには、管理者のアカウント名およびパスワードが必要です。
- タッチスクリーン液晶ディスプレイの USB ケーブルをコンピューターの USB コネクタから取り外してからインストールしてください。

ソフトウェアのインストール

1. インストーラ[WhiteBoard_15x_Mac.pkg]をダブルクリックする。

2. 画面の指示に従ってインストールを続ける。

3. コンピューターを再起動する。

再起動を促す画面が表示されたら、再起動してください。

ソフトウェアのインストールが終了すると、アプリケーションフォルダの[Panasonic]フォルダに以下のものが登録されます。

[WhiteBoardSoft]フォルダ

- WhiteBoard.app - ホワイトボードソフトウェアを起動します
- Uninstall WhiteBoard.app - ホワイトボードソフトウェアを削除します

[WhiteBoardSoft Driver and Tool]フォルダ

- Panasonic TSD.app - タッチスクリーンディスプレイドライバーを起動します
- Uninstall TSD Driver.app - ドライバーを削除します

お知らせ

- スクリーンキーボードを使用するためには、以下のように設定してください。
[システム環境設定]-[キーボード]-[キーボード]の[メニューバーにキーボードビューアと文字ビューアを表示]をチェックする。

ソフトウェアの削除

1. 以下のアンインストーラーをダブルクリックする。

- ホワイトボードソフトウェアを削除する場合
アプリケーションフォルダの[Panasonic]-[WhiteBoardSoft]
 - ・ Uninstall WhiteBoard.app
- ドライバーを削除する場合
アプリケーションフォルダの[Panasonic]-[WhiteBoardSoft Driver and Tool]
 - ・ Uninstall TSD Driver.app

2. コンピューターを再起動する。

ソフトウェアの削除が終了したら、コンピューターを再起動してください。

ソフトウェアの起動と終了

本ソフトウェアは、タッチスクリーン液晶ディスプレイ（LFB/BF シリーズ）に対応しています。
最新の情報は、弊社 Web サイト

（<https://Panasonic.biz/cns/prodisplays/download/software/whiteboard/>）をご確認ください。

ソフトウェアの起動

1. タッチスクリーン液晶ディスプレイにコンピューターを映像ケーブルで接続します。
2. タッチスクリーン液晶ディスプレイにコンピューターを USB ケーブルで接続します。
3. 「WhiteBoard.app」 ファイルをダブルタップします。

お知らせ

- ソフトウェアを起動する前に、必ずコンピューターの画面解像度を、本ソフトウェアがサポートする範囲内に設定してください。
サポートしている画面の解像度は、「[コンピューターのシステム環境](#)」をご覧ください。
 - [システム環境設定] から [ディスプレイ] を選択します。
 - 「解像度」欄の「変更」を選択し、リストから解像度を選択します。
- 「Ink」には対応しておりません。手書き認識機能を「オフ」に設定してお使いください。
 - [システム環境設定] から [Ink] を選択します。
 - 「Handwriting recognition」欄から「Off」を選択します。※ [Ink] は USB ケーブル接続後に表示されます。
- ジェスチャーによる操作には対応しておりません。

ソフトウェアの終了

1. メニューの「アプリケーション終了」 ボタンをタップします。
2. タッチスクリーン液晶ディスプレイとコンピューターの接続を外します。

ソフトウェアの動作モードと画面構成

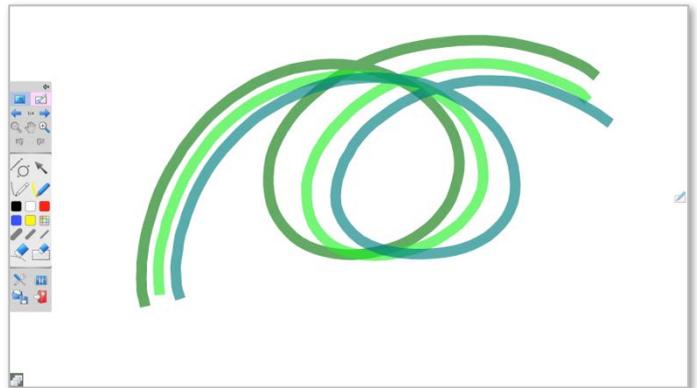
本ソフトウェアは、タッチスクリーン液晶ディスプレイを効果的に使用する為の2つの動作モードがあります。

お知らせ

- マルチモニター環境の場合は、プライマリーモニターのみサポートします。

ホワイトボードモード

ホワイトボードとしてスクリーンに描画や画像の挿入ができます。ページを100ページまで増やすことができ、内容を保存することも可能です。



お知らせ

- スクリーン背景を透明にした場合、画面に表示されているデスクトップや他のソフトウェアを操作することはできません。

デスクトップ操作モード

画面に表示されているデスクトップや、他のソフトウェアを操作することができます。



お知らせ

- このモードでは、スクリーンに描画できません。

メニューについて

メニューには様々な機能ボタンがあり、マーカーの色や太さの変更や、印刷などを行うことができます。

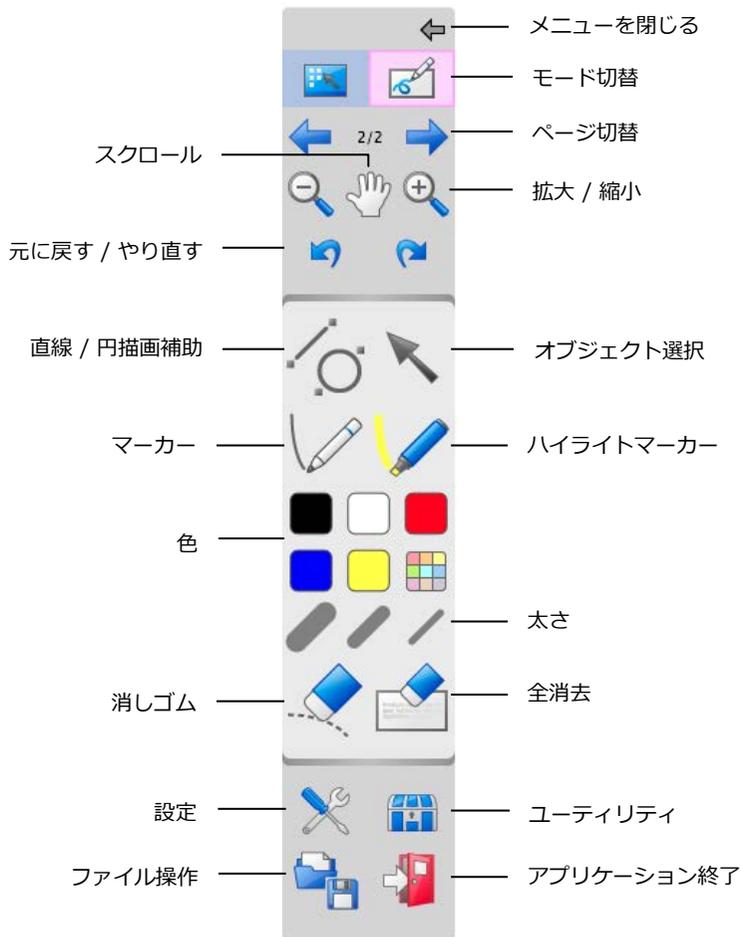
メニューに含まれる機能は、動作モードにより異なります。

メインメニューの構成

ホワイトボードモードで表示されるメニューです。

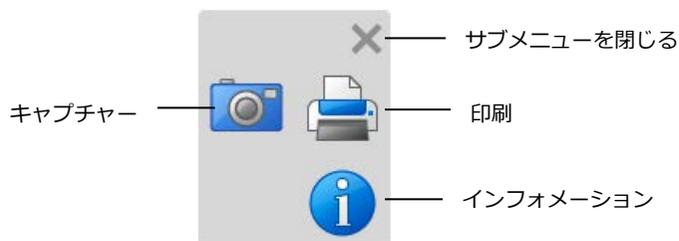
「メニュー閉じる」ボタンをタップすると、ホワイトボードモードではタブが表示されます。

メニューの表示位置（高さ）は、メニューの下端部をタッチして上下にドラッグして変更することができます。



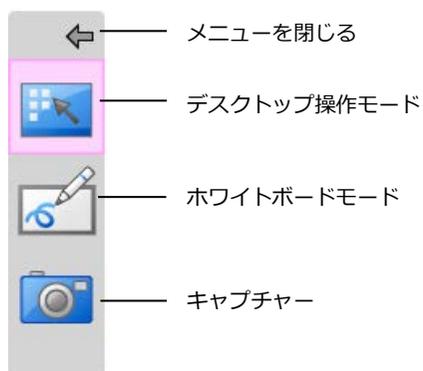
ユーティリティメニューの構成

メインメニューの「ユーティリティ」ボタンをタップすると表示されるメニューです。



デスクトップメニューの構成

デスクトップ操作モードで表示されるメニューです。メニューの表示位置（高さ）は、メニューの下端部をタッチして上下にドラッグして変更する事が出来ます。



メインメニューの機能

メニューを閉じる

メニューを閉じます。

メニューを表示

メニューを表示します。

モード切り替え

デスクトップ操作モード、ホワイトボードモードに切り替えます。

ボタン	モード
	デスクトップ操作モード
	ホワイトボードモード

ページ切り替え

スクリーンを次のページまたは前のページに切り替えます。

拡大／縮小

スクリーンを100%～300%まで、25%刻みで拡大縮小します。

スクロール

スクリーンが拡大されている場合、スクリーンを自由にスクロールします。

元に戻す／やり直す

描画などの操作を元に戻したり、戻した操作をもう一度やり直します。但し、ホワイトボードのページ追加、削除、複製については元に戻したり、やり直すことはできません。

お知らせ

- 過去の操作50件まで、元に戻せます。

直線／円描画補助

直線または円を描画します。

ボタン	内容
	直線を描画します。直線は15度ずつ傾きを変えた直線で描画されます。
	円を描画します。 水平・垂直への操作で直線が描画されます。

オブジェクト選択

描画された文字や図形、画像を選択し、移動、拡大縮小を行います。選択はオブジェクト単位で行います。（オブジェクトとは、一筆書きされた線や、取り込まれた画像を指します。）

オブジェクトの選択

オブジェクトの選択方法は2種類あり、選択するとオブジェクトは点線で四角に囲まれます。

■ オブジェクトをタッチする

オブジェクトをタッチすることで選択できます。続けて別のオブジェクトをタッチすると、タッチしたオブジェクト以外の選択は解除されます。

■ オブジェクトを線で囲む

オブジェクトが存在しない個所をタッチしドラッグすることで選択範囲を表す線が表示されます。この線で完全に囲まれたオブジェクトが選択されます。

オブジェクトの移動

選択したオブジェクトの点線内をタッチしたまま、ドラッグすると移動できます。

オブジェクトの拡大縮小

選択したオブジェクトの点線上にある四角（）の点をドラッグすると、オブジェクトを拡大縮小できます。

オブジェクトの選択解除

描画されていない個所をタッチすると、選択が解除されます。

オブジェクト操作メニュー

選択したオブジェクトの「オブジェクト操作メニュー」ボタン  をタップするとオブジェクト操作メニューが表示されます。



オブジェクト操作メニューからは下記の操作がご利用頂けます。

- **削除**
選択されているオブジェクトを削除します。
- **グループ化**
同時に選択されている複数のオブジェクトを結合して1つのオブジェクトにできます。
- **グループ化の解除**
選択したオブジェクトのグループ化が解除されます。

お知らせ

- 複数のオブジェクトを同時に選択した場合、拡大縮小は行えません。
※ グループ化されたオブジェクトは1つのオブジェクトとして扱われるため、拡大縮小が行えます。

マーカー

文字や図形などの自由線を描画します。

お知らせ

- スムージング処理有効の場合、書き込む速度によって、描画された自由線が歪む場合があります。
※「設定」ダイアログでスムージング処理の有効／無効を選択することができます。

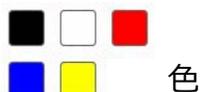
ハイライトマーカー

半透明色の自由線を描画します。

描画した文字や図形など、強調したい個所を塗ることに適しています。

お知らせ

- スムージング処理有効の場合、書き込む速度によって、描画された自由線が歪む場合があります。
※「設定」ダイアログでスムージング処理の有効／無効を選択することができます。



描画色を切り替えます。

その他の色／背景選択

描画色、またはスクリーンの背景の色や種類を切り替えます。

お知らせ

- 背景が透明の場合、画面にデスクトップや他のソフトウェアが表示されますが操作はできません。
- デスクトップを操作する場合は、デスクトップ操作モードで行ってください。

太さ

選択中のマーカー、ハイライトマーカー、消しゴムの太さを変更します。

 消しゴム

スクリーンに描画された文字や図形を削除します。

 **お知らせ**

- 削除は、一筆書きされた線単位で行われます。
- 線などが多く描画されている場合、消しゴムの操作が遅くなることがあります。
- 画像は消しゴムで削除する事が出来ません。オブジェクト操作メニューの削除を用いてください。

 全消去

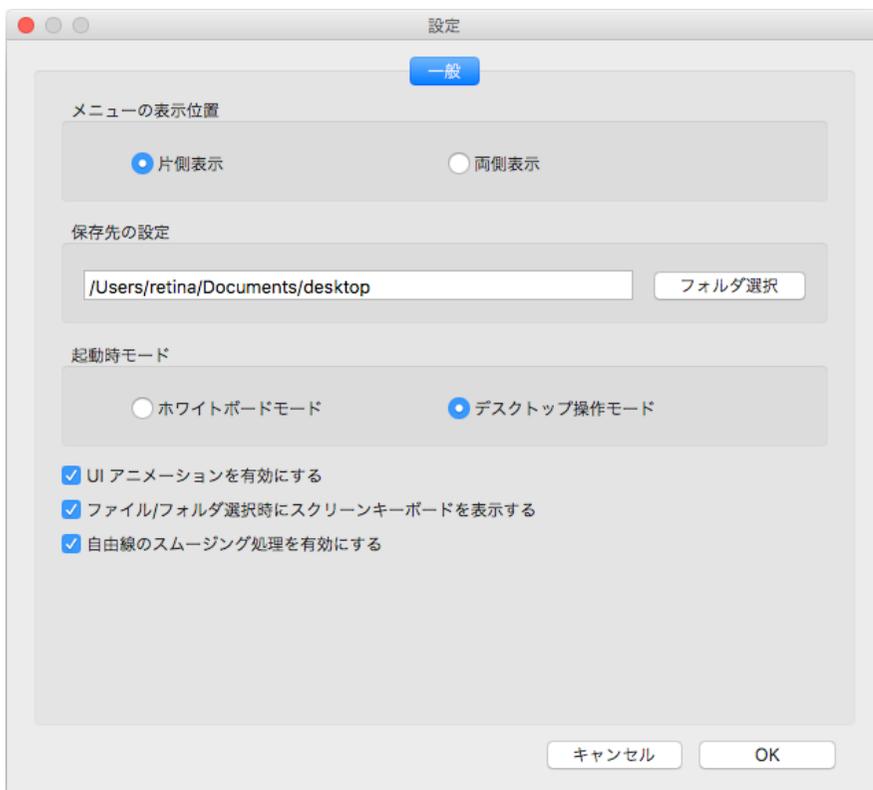
スクリーンに描画された文字や図形を全て削除します。

 設定

ソフトウェア全体に関連する設定を行います。
[OK] ボタンをタップすると、設定した内容が反映されます。

- **一般タブ**

本ソフトウェア全般に関わる一般的な設定を行います。



メニューの表示位置	片側表示 :メニューを画面の左右どちらかに表示すると、もう片方のメニューを閉じます。 両側表示 :メニューを画面の左右両方に表示できます。
保存先の設定	本ソフトウェアで生成されるファイルの保存先フォルダを指定できます。
起動時モード	ホワイトボードモード :本ソフトウェアをホワイトボードモードで起動します。 デスクトップ操作モード :本ソフトウェアをデスクトップ操作モードで起動します。
UI アニメーションを有効にする	メニューの表示切り替えを、アニメーションで行う場合は、チェックを付けてください。
ファイル/フォルダ選択時にスクリーンキーボードを表示する	ファイルやフォルダ選択時にスクリーンキーボードを表示する場合は、チェックを付けてください。
自由線のスムージング処理を有効にする	描画した自由線を滑らかにする場合は、チェックを付けてください。

 ユーティリティ

ユーティリティメニューを表示します。

 ファイル操作

「ファイル操作」ボタンをタップすると、下記のサブメニューが表示されます。

サブメニューから任意の保存形式を選ぶことで、スクリーンに描画された文字や図形を、様々な形式で保存することができます。

サブメニュー項目	内容	ファイル形式	対象ページ
画像ファイル読み込み	画像をファイルから読み込みスクリーンに挿入します。	JPEG・PNG・BMP形式	ホワイトボードモードの現在のページ
新規プロジェクト作成	新しいプロジェクトを作成します。	WBPM ファイル形式	ホワイトボードモードの全ページ
プロジェクト読み込み	描画されたデータを読み込みます。	WBPM ファイル形式	ホワイトボードモードの全ページ
プロジェクト保存	描画されたデータを保存します。	WBPM ファイル形式	ホワイトボードモードの全ページ
PDF 保存 (全てのページ)	描画されたデータを PDF に変換して保存します。	PDF	ホワイトボードモードで描画された全てのページ
PDF 保存 (現在のページ)	描画されたデータを PDF に変換して保存します。	PDF	ホワイトボードモードの現在のページ
画像保存 (現在のページ)	描画されたデータを画像に変換して保存します。	JPEG・BMP 形式	ホワイトボードモードの現在のページ

 お知らせ

- 各種ファイルは、メインメニューの「設定」で指定された保存先に保存されます。
- ページ毎に 5 枚の画像が挿入できます。

 アプリケーション終了

本ソフトウェアを終了します。

ユーティリティメニューの機能

キャプチャー

キャプチャーの操作パネルを表示します。表示されたパネルを操作することにより、キャプチャーを行うことができます。

キャプチャーの操作方法は、「[キャプチャーの機能](#)」をご覧ください。

印刷

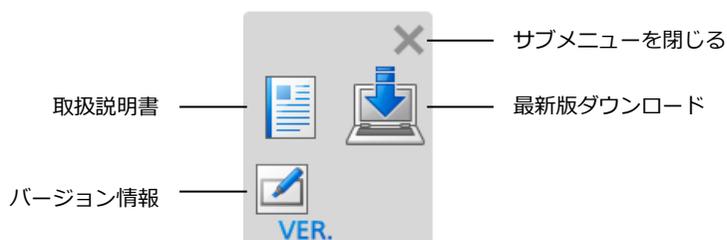
ホワイトボードモードで描画されたデータを OS 標準の「プリント」ダイアログ（印刷設定画面）を利用して印刷します。

お知らせ

- 画面キャプチャーを許可しない他のソフトウェアが存在する場合、正常に画面をキャプチャーすることができないため、正常に印刷できない場合があります。
- プリンターやプリンタードライバのバージョン、接続環境によっては、プリンター情報が取得できず、正しく印刷できない場合があります。

インフォメーション

インフォメーションメニューを表示します。



取扱説明書

本ソフトウェアのサポートサイトを WEB ブラウザーに表示します。

最新版ダウンロード

本ソフトウェアのサポートサイトを WEB ブラウザーに表示します。

バージョン情報

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

また、「最新版ダウンロード」ボタンを押すことで本ソフトウェアのサポートサイトを WEB ブラウザーに表示します。

デスクトップメニューの機能

メニューを閉じる

メニューを閉じます。

モード切り替え

デスクトップ操作モード、ホワイトボードモードに切り替えます。

ボタン	モード
	デスクトップ操作モード
	ホワイトボードモード

キャプチャー

キャプチャー操作パネルを表示します。表示されたパネルを操作することにより、キャプチャーを行うことができます。

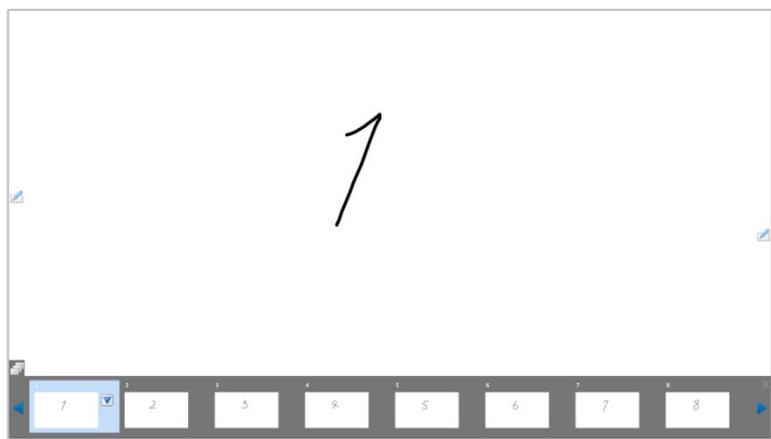
キャプチャーの操作方法は、「[キャプチャーの機能](#)」をご覧ください。

ページ一覧の機能



ページ一覧ボタン

画面下部にページ一覧をサムネイル表示します。
再度ボタンを押すとページ一覧を非表示にします。



表示された各ページにタッチすると該当のページに表示が切り替わります。

ページ一覧上の選択中のページに「ページ操作メニュー表示」ボタン  が表示されます。

項目	内容
ページの削除	選択されたページを削除します。
ページの複製	選択されたページを複製し、該当するページの次へ挿入します。
新規ページの追加	選択されたページの次に新規ページを挿入します。

タッチしたページはドラッグ&ドロップする事によってページ順を変更することができます。
ページ一覧に表示しきれていないページはページ一覧の左右にある三角矢印をタップすることにより、表示させることができます。また、三角をタップし続ける事により、連続してページを送り、戻すことができます。

お知らせ

- 複数のタッチ操作で同時にページ一覧を操作することはできません。

キャプチャーの機能

キャプチャー操作パネルから画面を画像としてホワイトボードのページやファイルに保存することができます。



ボタン	内容
	画面全体をキャプチャーします。
	指定した領域をキャプチャーします。
保存先	<p>キャプチャーした画像の保存先を以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">● 新しいページ ホワイトボードモードに新規ページを挿入し、キャプチャーされた画像を貼り付けます。● 現在のページ ホワイトボードモードで選択されているページにキャプチャーされた画像を貼り付けます。● ファイル保存(JPEG) キャプチャーした画像を JPEG 形式の画像ファイルとして保存します。● ファイル保存(BMP) キャプチャーした画像をビットマップ形式の画像ファイルとして保存します。

お知らせ

- 画面キャプチャーを許可しない他のソフトウェアが存在する場合、正常に画面をキャプチャーすることができないことがあります。